



はじめに

本書は、公立高校入試で出題される「思考力」「表現力」問題をピックアップし、單元ごとに編集した教材です。

近年の高校入試においては、複数の資料や情報をもとに正答を導き出せる「思考力」と、問われている内容を適切に記述・論述できる「表現力」を問う問題が増えてきています。これらの問題は一見難しそうですが、一つひとつ解きほぐせば高度な思考力や表現力がなくても解けるものもありますので、入試で高得点を狙うには確実にしておさえておく必要があります。

本書は、練習問題と実践問題の2種類で構成されています。練習問題ではアドバイスを手掛かりに問題を解き、考え方や解き方を身につけましょう。また、実践問題では練習問題で身につけた考え方や解き方を活用し、アドバイスなしで問題にチャレンジしてみましょう。練習問題と実践問題には、それぞれ3種類の問題が用意されています。「① 読み取って記述する」は「表現力」を問う問題です。「② 複数の情報を整理する」は「思考力」を問う選択問題です。「③ 複数の情報を整理して、記述する」は「思考力」と「表現力」を問う問題です。まずは、取り組みやすい①や②から学習することをお勧めします。

本書を通じて数多くの問題を解くことで、「思考力」「表現力」問題を得点源にしてください。

目次

1 地理分野	2
2 歴史分野	12
3 公民分野	22
4 3分野総合	32

1 地理分野

練習問題

1 読み取って記述する 表現力

1 アジア

〈長崎〉

表は、ベトナム、中国、韓国に工場や販売拠点をもつ日本企業数と、これらの国における労働者の月額平均賃金を示したものである。表から読み取れることについて述べた次の文の□にあてはまる内容を簡潔に書きなさい。

ベトナムでは現地に工場や販売拠点をもつ日本企業数が、2011年と2015年を比較すると中国や韓国と比べて大幅に増加しており、4年間で1.5倍近くとなっていることがわかる。その要因の一つとして、中国や韓国と比べてベトナムの□ということが考えられる。

表

		2011年	2015年
現地に工場や販売拠点をもつ日本企業数	ベトナム	1,081	1,578
	中国	33,420	33,390
	韓国	555	669
労働者の月額平均賃金(ドル)	ベトナム	111	181
	中国	538	578
	韓国	1,696	1,895

(注) 労働者の月額平均賃金はそれぞれの国の首都における金額(日本貿易振興機構資料などから作成)

！アドバイス

各国の労働者の月額平均賃金を比較してまとめよう！

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

3 中部地方

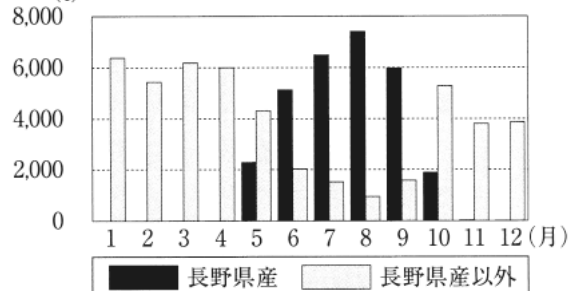
〈長崎〉

グラフは、2017年の東京都中央卸売市場における長野県産レタスと長野県産以外のレタスの月別取扱い量を示している。グラフをみると、長野県産レタスの取扱量が夏季に多いことが分かる。長野県で夏季にレタス栽培がさかんに行われている理由を、生産地の自然環境に着目して簡潔に書きなさい。

！アドバイス

抑制栽培についてまとめよう！

グラフ
(t)



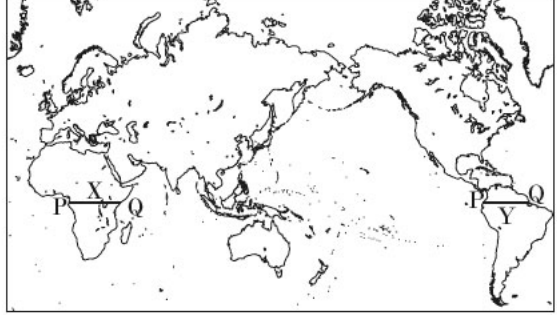
(東京都中央卸売市場資料から作成)

4 世界の地形

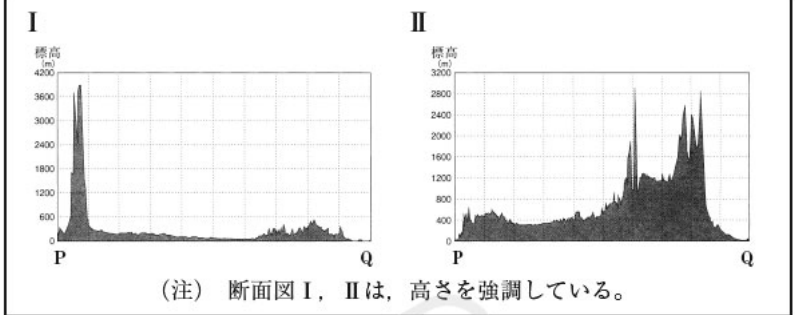
〈佐賀〉

次の断面図のⅠ、Ⅱは、それぞれ地図の線X、Yのいずれかの断面を示しており、説明文のa、bは、それぞれ線X、Yのいずれかの付近の特徴を述べたものである。線Yに該当する断面図と説明文の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

【地図】



【断面図】



【説明文】

- a 東側は西側に比べ標高が高く、キリンやゾウなどの野生動物が生息している地域や茶の栽培が盛んに行われている地域がある。
- b 西側には標高の高い山脈がみられ、その斜面の畑ではジャガイモやトウモロコシなどが栽培されたり、リャマやアルパカなどの家畜が放牧されたりしている地域がある。

- ア Ⅰ・a イ Ⅰ・b ウ Ⅱ・a エ Ⅱ・b

！アドバイス 説明文と地図・断面図を合わせて読み取ろう！

5 東北地方

〈愛知B〉

右の表は、東北地方の6県の県内総生産、面積、海岸線延長、林業産出額を示したものである。

なお、表中のA、B、C、Dは、青森県、秋田県、岩手県、宮城県のいずれかである。

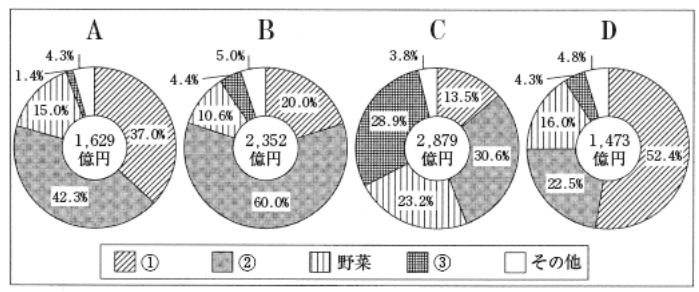
右のグラフは、表中のA、B、C、Dの農業産出額とその品目別割合を順に示したものである。グラフの①、②、③にあてはまる品目の組み合わせとして最も適当なものを、次のアからカまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

なお、グラフの①、②、③は、果実、米、畜産のいずれかである。

- ア ① 果実、 ② 米、 ③ 畜産
- イ ① 果実、 ② 畜産、 ③ 米
- ウ ① 米、 ② 果実、 ③ 畜産
- エ ① 米、 ② 畜産、 ③ 果実
- オ ① 畜産、 ② 果実、 ③ 米
- カ ① 畜産、 ② 米、 ③ 果実

県名	県内総生産 (億円)	面積 (km ²)	海岸線延長 (m)	林業産出額 (千万円)
A	88 166	7 282	826 347	796
福島県	71 746	13 784	166 550	933
B	45 162	15 275	710 780	2 325
C	44 115	9 646	796 567	1 018
山形県	38 304	9 323	134 557	835
D	34 773	11 638	264 220	1 766

(「データでみる県勢 2017年版」などによる)



(「データでみる県勢 2017年版」をもとに作成)

！アドバイス 最も数値が多いもの、最も割合が高いものに注目しよう！

6 北アメリカ・ヨーロッパ

かずやさんは、夏休みの自由研究で、北アメリカとヨーロッパの主要産業である航空機について調べた。資料1～資料5は調査資料で、A～Cは調査資料から読み取ったことをまとめたものである。あとの問いに答えなさい。

資料3 各国の輸出上位品目(上位5品目) (2006年)

国名	1位	2位	3位	4位	5位
アメリカ合衆国	機械類	自動車	航空機	精密機械	プラスチック
フランス	機械類	自動車	航空機	医薬品	鉄鋼
イギリス	機械類	自動車	医薬品	原油	石油製品
ドイツ	機械類	自動車	医薬品	精密機械	プラスチック
スペイン	自動車	機械類	野菜・果実	石油製品	鉄鋼

(『世界国勢図会』より作成)

資料4 各国の輸出上位品目(上位5品目) (2016年)

国名	1位	2位	3位	4位	5位
アメリカ合衆国	機械類	自動車	石油製品	精密機械	医薬品
フランス	機械類	航空機	自動車	医薬品	精密機械
イギリス	機械類	自動車	医薬品	航空機	金(非貨幣)
ドイツ	機械類	自動車	医薬品	精密機械	航空機
スペイン	自動車	機械類	野菜・果実	衣類	医薬品

(『世界国勢図会』より作成)

〈兵庫〉

資料1 航空宇宙工業輸出額 (2016年)

国名	輸出額 (百万ドル)
フランス	53,352
ドイツ	44,444
イギリス	20,502
アメリカ合衆国	13,708
スペイン	5,056

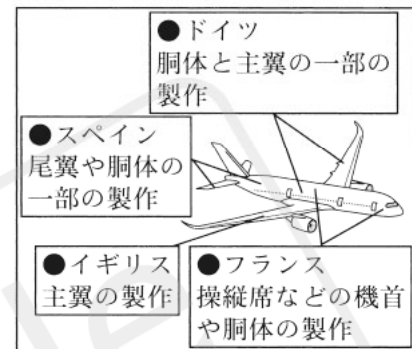
(『国際連合貿易統計年鑑』より作成)

資料2 航空宇宙工業輸入額 (2016年)

国名	輸入額 (百万ドル)
フランス	33,744
アメリカ合衆国	31,028
ドイツ	19,726
イギリス	18,701
スペイン	4,211

(『国際連合貿易統計年鑑』より作成)

資料5 国際分業のしくみの例



A アメリカ合衆国の航空機は2016年の輸出上位品目になく、航空宇宙工業輸入額はフランスの次に多い。

B イギリスは主翼を製作しており、2006年の輸出上位品目でなかった航空機が2016年には入っている。

C スペインの航空宇宙工業輸出額は50億ドルを超えているが、2016年の輸出上位品目に航空機はない。

A～Cのいずれをも読み取るための調査資料として適切なものを、次のア～オから一つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 資料1 イ 資料2 ウ 資料3 エ 資料4 オ 資料5

！アドバイス A, B, Cそれぞれについて調査資料をあてはめよう！

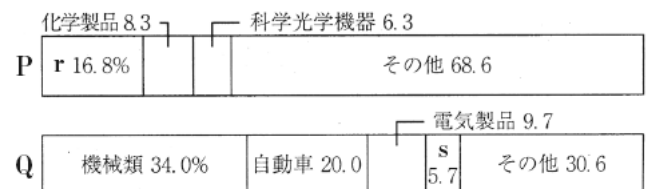
7 日本の貿易

右のP, Qのグラフは、それぞれ、2016年における日本の、海上輸送、航空輸送のいずれかによる、品目別の輸出額の割合を表したものである。また、グラフ中のr, sは、それぞれ鉄鋼、半導体等電子部品のいずれかに当たる。海上輸送による品目別の輸出額の割合を表したグラフに当たる記号と、半導体等電子部品に当たる記号の組み合わせとして適当なものを、ア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア Pとr イ Pとs ウ Qとr エ Qとs

！アドバイス それぞれの上位の品目に注目しよう！

〈愛媛〉

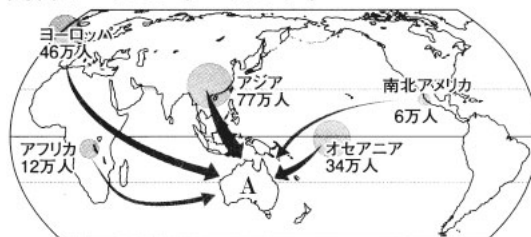


(2018-19年版 日本国勢図会ほかによる)

〈鹿児島〉

A 国への移住者の出身地域について、資料 1 と資料 2 を比較して読み取れる主な変化の特徴を書きなさい。

資料 2 1985 年～2004 年



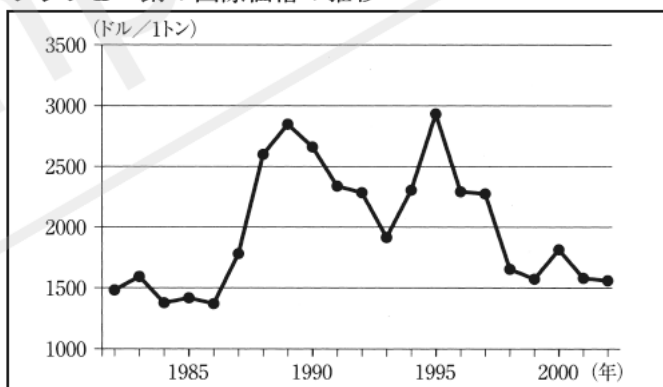
(資料 1, 資料 2 は A 国の政府の資料などから作成)

！アドバイス 矢印が太い地域の変化に着目してまとめよう！

〈神奈川〉

② ザンビアに関して、次のグラフⅠ、グラフⅡと資料を使い、ザンビアの主要輸出品目の構成の特徴とザンビアが長年抱えてきた経済の課題、またその課題を解決するためのザンビア政府の政策を、75字以内で書きなさい。解答にあたっては、グラフⅠ、グラフⅡからは、ザンビアの主要輸出品目の構成の特徴と課題を読み取ったうえで、変動という語を必ず用いて書き、資料からは、ザンビア政府の政策を読み取って書きなさい。なお、文末は句点(。)で終わり、全体の字数に入れること。

グラフⅡ 銅の国際価格の推移



(IMF eLibrary Data をもとに作成)

資料

ザンビアは鉱業に依存した経済からの脱却を目指し、経済の多様化を掲げた開発政策を長年採ってきた。近年は、周辺国や自国の経済成長によって国内外の非鉱物製品の需要が拡大し、その貿易量が増加するなど、経済の多様化の兆候が見え始めている。

(外務省「対ザンビア共和国 国別援助方針(平成26年6月改訂)」から)

！アドバイス グラフⅠとグラフⅡから読み取れる内容と資料の内容を関連づけてまとめよう！

75

10 北海道地方

〈山梨〉

牛肉に関連して、内藤さんは右の表Ⅰ、Ⅱを見つけた。表Ⅰ、Ⅱから読み取れることをもとに、北海道の肉用牛生産の特徴を考え、簡潔に書きなさい。

表Ⅰ 肉用牛の飼養頭数^{しょう}

順位	都道府県	飼養頭数(頭)
1	北海道	512 500
2	鹿児島県	319 100
3	宮崎県	243 600

表Ⅱ 肉用牛の飼育農家数

順位	都道府県	飼育農家数(戸)
1	鹿児島県	8 600
2	宮崎県	6 500
3	岩手県	4 860

(「データでみる県勢」2017年版より作成)



アドバイス

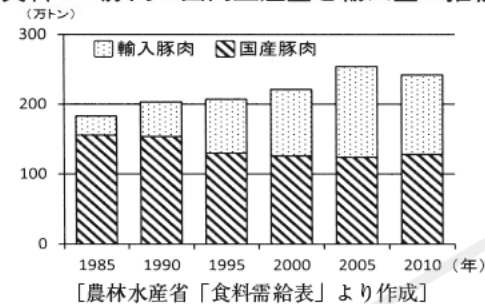
農家一戸当たりの飼養頭数に着目してまとめよう！

11 九州地方

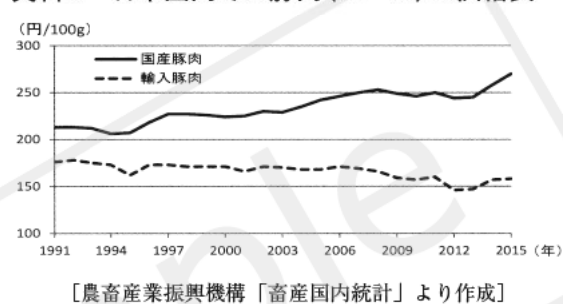
〈滋賀〉

鹿児島県の豚肉生産における取り組みについて、輸入豚肉に対抗するため鹿児島県の豚肉生産者はどのような工夫をしてきたか。資料1から資料6を参考に、「経営規模」、「ブランド」という語を両方用いて説明しなさい。

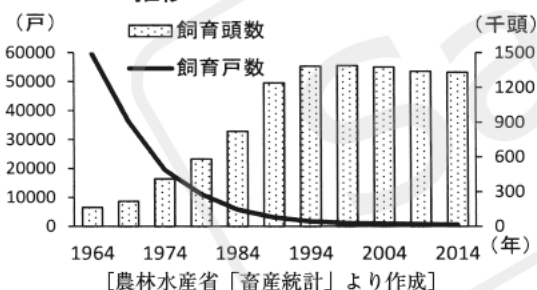
資料1 豚肉の国内生産量と輸入量の推移



資料2 日本国内での豚肉(ロース)の価格表



資料3 鹿児島県の豚の飼育頭数と飼育戸数の推移



資料4 鹿児島県における豚肉の生産について

- ・明治時代より継続的に豚の品種改良に取り組み、品質の向上を図る。
- ・安全でおいしい黒豚肉の生産を促進し、かごしま黒豚のブランドを確立するため「鹿児島県黒豚生産者協議会」を設立。
- ・肉質を向上させるため、えさにさつまいもを配合している。

〔鹿児島県黒豚生産者協議会資料より作成〕

資料5 かごしま黒豚証明書

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

〔鹿児島県黒豚生産者協議会資料より作成〕

資料6 消費者へのアンケート調査でかごしま黒豚が1位になった項目

- ・安全性に信頼がおける。
- ・産地のイメージがよい。
- ・価格にみあった価値がある。
- ・味がよい。
- ・産地や生産履歴の表示がわかりやすい。

(2008年3月 4,494人に調査)
〔日本政策金融公庫資料より作成〕



アドバイス

経営規模の拡大とブランド化に着目して豚肉生産者の取り組みについてまとめよう！